

ともに挑む。ともに実る。

MIZUHO みずほ銀行

ホストコンピュータサービス/パソコンサービス（一括伝送）

AnserDATAPORT（外国送金XML方式）

ご利用のしおり

みずほ銀行

2024年11月

目次

1. テスト編

- 1-1 端末設定・・・・・・・・・・・・・・ 2
- 1-2 テストデータ送信・・・・・・・・・・ 3
- 1-3 テスト実施および結果確認方法・・・・・・ 4

2. 本番編

- 2-1 端末設定・・・・・・・・・・・・・・ 6
- 2-2 本番データ送信・・・・・・・・・・ 7
- 2-3 本番データ送信および結果確認方法・・ 8

1.テスト編

1-1 端末設定

○ テスト可能なサービス

仕向外国送金依頼サービス

○ テストデータを送信する際に必要な項目

	項目	内容
1	接続先IPアドレス/ URL	IPアドレス：10.244.252.252 URL：http://10.244.252.252:80/jx
2	ポート番号	80
3	委託者コード（CIF）	お申込み時に登録していただいた10桁の委託者コード （※1）
4	当方（お客様側）セン ター確認コード（★）	当行からご連絡いたします。ご不明な場合はお取引店へお 問い合わせください。
5	相手（銀行側）セン ター確認コード	06260000000000
6	Basic認証ユーザー名 （★）	以下の通り31桁で設定ください。 AAAAAAAAAAAAAAAA-BBBBBBBBBBBBBBBB-C ・A（14桁）：相手（銀行側）センター確認コード ・B（14桁）：当方（お客様側）センター確認コード※2 ・C（1桁）：データ種別 （「0」：依頼、「1」：返却、「9」：照合）
7	Basic認証ファイルパスワード	お申込み時に登録していただいた半角英数字0～9、A～Zの 6文字のBasic認証ファイルパスワード（※1）
8	照合識別コード（照合 データありの場合の み）	お申込み時に登録していただいた半角英数字0～9、A～Zの 6文字の照合識別コード（※1）

※1 お申込み時にご記入いただいた「AnserDATAPORT（外国送金XML方式）利用申込書」をご参照
ください。委託者コードは誤ったコードを設定しないよう、くれぐれもご注意ください。

※2 当方（お客様側）センター確認コードは本番とテストで異なりますのでご注意ください

<ご注意> ★印：テスト送信と本番送信で設定が異なる項目

1.テスト編

1-2 テストデータ送信

○テスト可能時間 平日10:00～17:00※

- ・依頼データ依頼時限：送金指定日の前営業日15:30
- ・照合データ依頼時限：送金指定日の前営業日16:00

※テスト可能時間の時限と、依頼データ・照合データの依頼時限が異なりますのでご注意ください。なお、返却データの取得時限は送金指定日の前営業日17:00までとなります。

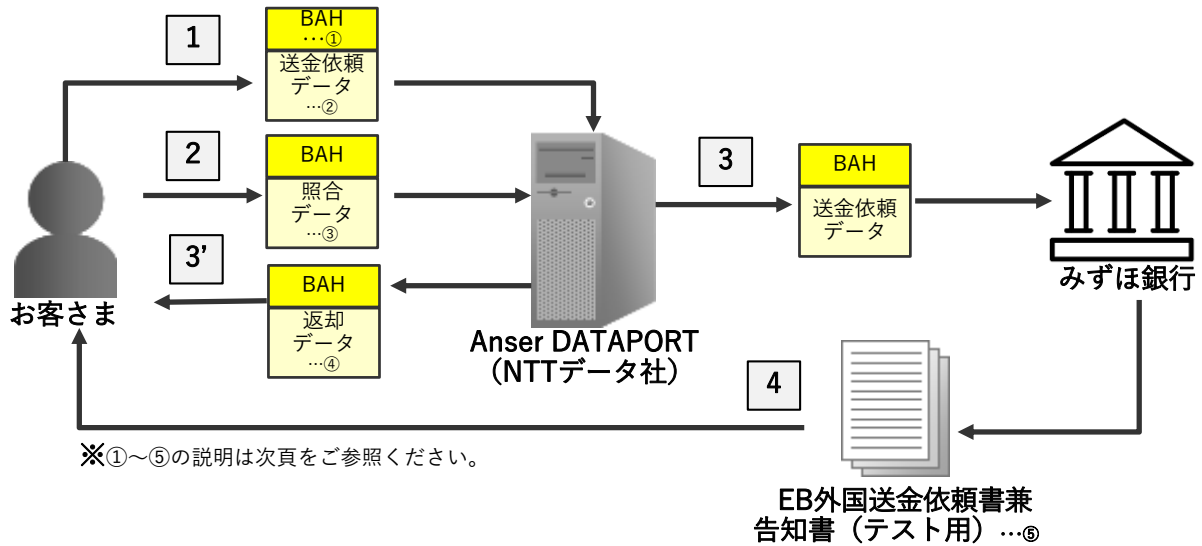
○データ取扱に関して注意して頂きたいこと

項目	内容
送金依頼データ	・0件データ（BAHのみ）はAnserDATAPORTでエラーとなりますのでご注意ください。
金額	・0円のデータはお取り扱いできません。 ・小数点使用が不可となっている弊種（JPY等）で小数点が使われていた場合はエラーとなりますので、ご注意ください。
口座番号、口座名義	・送金先の口座番号、口座名義は実在しないもので構いません。
委託者コード（CIF）	・本番と同様の値をご指定ください。
送金指定日	・テスト実施日の3営業日後から1か月後までの銀行営業日をご指定ください。 必ず暦日（YYYY-MM-DD）の形式でご入力ください。
データ件数	・1～10件で作成をお願いいたします。

1.テスト編

1-3 テスト実施および結果確認方法

○接続テスト 実施方法



- 1 AnserDATAPORTへ送金依頼データをJX手順※でご送付ください。
- 2 送金依頼データ送付後、照合データをAnserDATAPORTへJX手順でご送付ください。（照合データありの場合のみ）
- 3 正しく照合された送金依頼データは、みずほ銀行へ伝送されます。（お申込時に「照合データ無し」を選択頂いた場合は、①の送金依頼データが照合なしでみずほ銀行へ伝送されます。）
- 3' AnserDATAPORTで作成された返却データをJX手順にて取得し、みずほ銀行側に送金電文が正常に伝送されたかをご確認ください。
- 4 テストの約1週間後、みずほ銀行からお客様へ「EB外国送金依頼書兼告知書（テスト用）」を送付いたします。みずほ銀行での確認結果をご確認ください。

※JX手順とは、XML形式のデータ交換に対応した通信手順です。

1.テスト編

1-3 テスト実施および結果確認方法

○ファイルとドキュメントの説明

	項目	内容
①	BAH	Business Application Headerの略称。外国送金XML方式では、すべてのデータファイルにBAHを連結した形で利用されます。フォーマットについては、AnserDATAPORT仕様書一式の中の「JX手順_接続インタフェース解説書【加入者編】_別紙_ファイルフォーマット」ファイルの「BAH」シートをご参照ください。
②	送金依頼データ	送金情報が記載されたデータ。フォーマットについては、「みずほ版外国送金フォーマット(XML形式)」ファイルをご参照ください。
③	照合データ	送金依頼データの正当性を確認するためのデータ。フォーマットについては、AnserDATAPORT仕様書一式の中の「JX手順_接続インタフェース解説書【加入者編】_別紙_ファイルフォーマット」ファイルの「mtch.001.001.01」シートをご参照ください。
④	返却データ	Anser DATAPORTが受領した送金依頼データ、照合データがそれぞれXML形式で正しく作成され、みずほ銀行側に送金依頼データが正しく伝送されたかを確認するためのデータ。送金依頼データ、照合データを送付後20～30分を目安に取得をお願いいたします。フォーマットについては、AnserDATAPORT仕様書一式の中の「JX手順_接続インタフェース解説書【加入者編】_別紙_ファイルフォーマット」ファイルの「pain.002.001.10」シートをご参照ください。
⑤	EB外国送金依頼書兼告知書 (テスト用)	送金依頼内容に沿ってみずほ行内のバックシステムで各取引の実効性を確認した結果を示した帳票です。 ※テスト後約一週間後を目途に、みずほ銀行からお客さま宛に送付させていただきます。送金内容にエラーがあった際は、告知書下部に4桁のエラーコードを表示いたしますので、同封するエラーコード表にてエラーコードを確認のうえ、修正対応をお願いいたします。

2.本番編

2-1 端末設定

○ 利用可能なサービス

仕向外国送金依頼サービス

○ 本番データを送信する際に必要な項目

	項目	JX手順
1	接続先IPアドレス/ URL	IPアドレス：10.244.252.252 URL：http://10.244.252.252:80/jx
2	ポート番号	80
3	委託者コード (CIF)	お申込み時に登録していただいた10桁の委託者コード（※1）
4	当方（お客様側）セン ター確認コード (★)	お申込み時に登録していただいた14桁の当方センター確認コード (※1)
5	相手（銀行側）セン ター確認コード	06260000000000
6	Basic認証ユーザー 名 (★)	以下の通り31桁で設定ください。 AAAAAAAAAAAAAAAA-BBBBBBBBBBBBBBBB-C ・A（14桁）：相手（銀行側）センター確認コード ・B（14桁）：当方（お客様側）センター確認コード※2 ・C（1桁）：データ種別 （「0」：依頼、「1」：返却、「9」：照合）
7	Basic認証パスワード	お申込み時に登録していただいた半角英数字0～9、A～Zの6文字のBasic認証パスワード（※1）
8	照合識別コード（照 合データありの場合 のみ）	お申込み時に登録していただいた半角英数字0～9、A～Zの6文字の照合識別コード（※1）

※1 お申込み時にご記入いただいた「AnserDATAPORT（外国送金XML方式）利用申込書」をご参照ください。委託者コードは誤ったコードを設定しないよう、くれぐれもご注意ください。

※2 当方（お客様側）センター確認コードは本番とテストで異なりますのでご注意ください

<ご注意> ★印：テスト送信と本番送信で設定が異なる項目

2.本番編

2-2 本番データ送信

○利用可能時間 平日9：00～21：00

- ・依頼データ依頼時限：送金指定日の前営業日20：00
- ・照合データ依頼時限：送金指定日の前営業日20：30

※利用可能時間の時限と、依頼データ・照合データの依頼時限が異なりますのでご注意ください。なお、返却データの取得時限は送金指定日の前営業日21：00までとなります。通貨ごとの依頼時限は、「○送金通貨毎の依頼時限」をご参照ください

○送金通貨毎の依頼時限

※以下の時限を超過した場合、翌営業日付での取扱いとなりますのでご注意ください。

通貨コード	通貨名称	依頼時限
JPY	日本円	前営業日21:00まで
USD	米ドル	
EUR	ユーロ	
GBP	英ポンド	
CHF	スイスフラン	
CAD	カナダドル	
SEK	スウェーデンクローネ	
DKK	デンマーククローネ	
NOK	ノルウェークローネ	
AUD	オーストラリアドル	
NZD	ニュージーランドドル	
SGD	シンガポールドル	
HKD	香港ドル	
KRW	韓国ウォン	
TWD	台湾ドル	
IDR	インドネシアルピア	
MYR	マレーシアリンギット	
PGK	パプアニューギニアキナ	
CNY	中国元	前営業日14:00まで
SAR	サウジアラビアリアル	
AED	UAEディルハム	
BHD	バハレーンディナール	
HUF	ハンガリーフォリント	
GZK	チェココ罗纳	
PLN	ポーランドズロチ	
TRY	トルコリラ	

通貨コード	通貨名称	依頼時限
MXN	メキシコペソ	前営業日10:30まで
KWD	クウェートディナール	
ZAR	南アフリカランド	
THB	タイバーツ	2営業日前12:00まで
PHP	フィリピンペソ	2営業日前14:00まで
INR	インドルピー	
QAR	カタールリアル	
ILS	イスラエルシェケル	
RUB	ロシアルーブル	お取り扱いにつきましては、お取引店に事前にご相談ください。
VND	ベトナムドン	
BRL	ブラジルリアル	
MMK	ミャンマーチャット	
MNT	モンゴルトゥグルク	
LKR	スリランカルピー	
KES	ケニアシリング	
BDT	バングラデシュタカ	
CLP	チリペソ	
LAK	ラオスキーブ	
NPR	ネパールルピー	
PKR	パキスタンルピー	
XAF	中部アメリカ CFA フラン	
XOF	西アメリカ CFA フラン	
RSD	セルビアディナール	

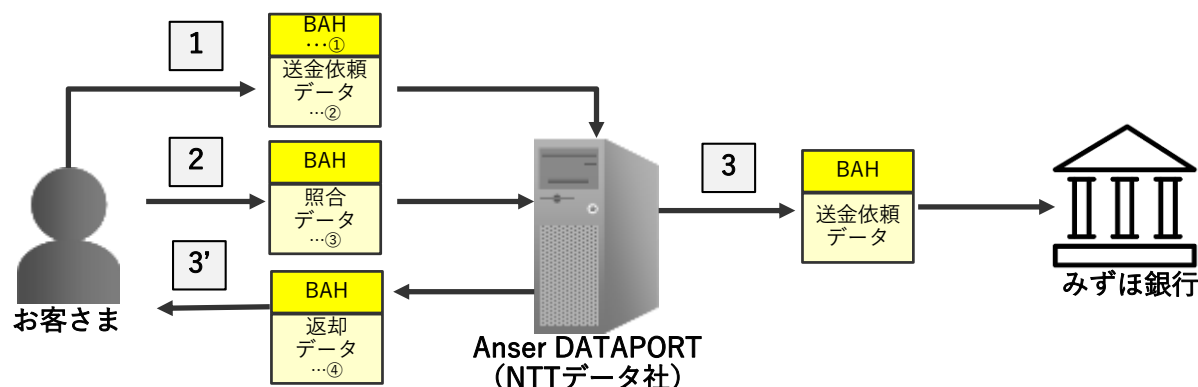
○データ取扱に関して注意して頂きたいこと

項目	内容
送金依頼データ	・0件データ（BAHのみ）はAnserDATAPORTでエラーとなりますのでご注意ください。
金額	・0円のデータはお取り扱いできません。 ・小数点使用が不可となっている弊種（JPY等）で小数点が使われていた場合はエラーとなりますので、ご注意ください。

2.本番編

2-3 本番データ送信および結果確認方法

○接続テスト 実施方法



※①～④の説明は次頁をご参照ください。

- 1** AnserDATAPORTへ送金依頼データをJX手順※1でご送付ください。
- 2** 送金依頼データ送付後、照合データをAnserDATAPORTへJX手順でご送付ください。
(照合データありの場合のみ)
- 3** 正しく照合された送金依頼データは、みずほ銀行へ伝送されます。
(お申込時に「照合データ無し」を選択頂いた場合は、送金依頼データが照合なしでみずほ銀行へ伝送されます。)
- 3'** AnserDATAPORTで作成された返却データをJX手順にて取得し、みずほ銀行側に送金電文が正常に伝送されたかをご確認ください。※2

※1 JX手順とは、XML形式のデータ交換に対応した通信手順です。

※2 みずほ銀行での処理結果を確認するためには、全銀形式での仕向送金取組結果にてご確認ください。
なお、AnserDATAPORTから銀行側にデータが伝送されたあとにエラー等があった場合は、お電話等でご連絡をさせていただきます。

2. 本番編

2-3 本番データ送信および結果確認方法

○ファイルとドキュメントの説明

	項目	内容
①	BAH	Business Application Headerの略称。外国送金XML方式では、すべてのデータファイルにBAHを連結した形で利用されます。フォーマットについては、AnserDATAPORT仕様書一式の中の「JX手順_接続インタフェース解説書【加入者編】_別紙_ファイルフォーマット」ファイルの「BAH」シートをご参照ください。
②	送金依頼データ	送金情報が記載されたデータ。フォーマットについては、「みずほ版外国送金フォーマット(XML形式)」ファイルをご参照ください。
③	照合データ	送金依頼データの正当性を確認するためのデータ。フォーマットについては、AnserDATAPORT仕様書一式の中の「JX手順_接続インタフェース解説書【加入者編】_別紙_ファイルフォーマット」ファイルの「mtch.001.001.01」シートをご参照ください。
④	返却データ	Anser DATAPORTが受領した送金依頼データ、照合データがそれぞれXML形式で正しく作成され、みずほ銀行側に送金依頼データが正しく伝送されたかを確認するためのデータ。送金依頼データ、照合データを送付後20～30分を目安に取得をお願いいたします。フォーマットについては、AnserDATAPORT仕様書一式の中の「JX手順_接続インタフェース解説書【加入者編】_別紙_ファイルフォーマット」ファイルの「pain.002.001.10」シートをご参照ください。